

UIFA ニュース

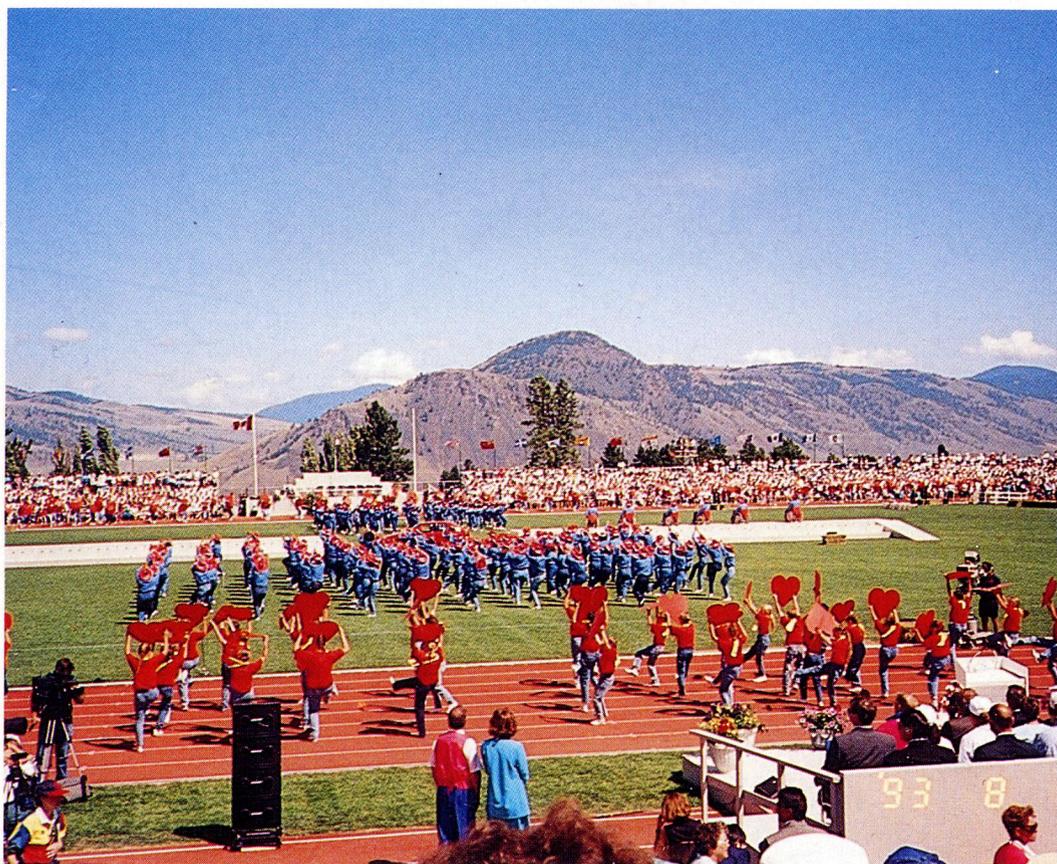
第 9 号

平成 6 年 1 月

※ 発行 宇治市国際親善協会

事務局：宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所秘書課内

TEL 0774 - 22 - 3141 内線 2058



開会式でのデモンストレーション

カナダゲーム(国体) 開会式に出席

前号に引き続き、カムループス市制施行百周年記念事業として開催されたカナダゲーム観戦訪問団の様子を掲載します。

カナダゲームは日本の国体にあたり、オリンピックと同じく四年に一度開催されるものです。会期は二週間にわたっており、間に休息日が入り前半と後半にわけ実施しています。競技種目は十八種目と少ないが、水上スキーが入っているのが珍しい。

今回の訪問団は、開会式に続き前半の競技を観戦。また、滞在中には、日系人会の皆さん方からの温かいもてなしをうけました。

カナダ各州から四千人の選手団

サッカー・ソフトボールなど七種目を観戦

訪問団団長 宇治市助役 石 井 常 夫

平成五年八月七日から八月十六日までの十日間の日程で、友好都市でありますカムループス市制施行百周年を記念して開催されたカナダゲームにご招待をいただき、カムループス市を訪問しました。

私をはじめ市議会から野上議員、秋月議員、浅見議員、そして体育協会から副会長の広瀬さん、報道関係者として城南新報社の浅田記者、その他市民・市職員を含め総勢十三名がカムループス市を訪問。カナダゲームの観戦と両市の友



地元BC州チームが対戦

好交流を推進し、これまでも増して親善を深めてまいりました。

私達は、八月七日にカムループス市へ到着をいたしました。八月七日にカムループス市長をはじめ、市職員・市民の出迎えを受け、感激いたしますとともに、四年前に訪れた時に比べて街が発展していることを感じました。

カナダゲームは、日本の国体のようなもので、州対抗であり、四年に一度開催されるものです。今回の参加選手は約四千人ということでありました。

八月八日はカナダゲームの開会式であり、キム・キャンベル カナダ首相を迎え、一万人収容の陸上競技場で、マスゲームやデモンストレーションをまじえ、盛大に行われました。

八月九日と十日の二日間は競技を観戦いたしました。

まず最初に、フィールド・ホッケーに始まり、サッカー、ソフトボール、バレーボール、水泳、弓道、ボート競技の七種目を観戦いたしました。

各競技場での観戦場所は、カムループス市のお計らいで全てVIP席を用意していただき、たいへん見やすく、感謝いたしました。

今回のカナダゲームを開催するにあたり、陸上競技場・室内プール・体育館が新設されておりますが、室内プール・体育館は、国・州・市がそれぞれ三分の一ずつの負担割合で建設。

他の会場については仮設スタンドが設けられています。また、開会式、競技会場とも大会関係者も極端に少なく、特に報道、警備が少ないと感じました。市をPRするような物品販売等の施設もなく、競技中心の運営で、簡素なものでありました。

スポーツ交流実現に向け

そして、両市の交流事業の一環として、スポーツ交流の情報交換も行いました。

両市に種目別団体・チームが存在し、交流可能な種目は、サッカー・テニス・柔道・剣道など十六種目にも及んでおります。今後は相互理解を深めながら、あわせて体育協会内部の討議を重ね、スポーツ交流実現に向け取り組んでまいります。

カムループス市の五日間の滞在期間中は、マーティンナゴ助役をはじめ、市職員、日系人の方々

が大変お忙しい中、我々に常に同行して、色々お世話くださり感謝いたしております。

また、ブランチフラワー市長におかれましてもカナダゲームの開催市であり、大変お忙しい中、到着時、夕食時などに出席いただき、懇親を深めました。

特に感銘をいたしましたのは、カナダゲームレセプション時、市長挨拶の中で宇治市訪問団を紹介していただいたことでございます。

このレセプションは国会議員、大会主催者、スポンサー、インディアン代表者、カムループス市の幹部、市議会議員ら多勢集られており、



芝生でくつろぎながらの競技観戦

その中で、我々を紹介いただいたことは、この訪問に敬意を表し、また、両市の友好関係を大事に育てていこうという表れであると感激いたしました。

日系人からにぎりの差し入れ

一方、日系人の方々がおにぎりの昼食をわざわざ用意してくださいました。早朝から、日本人だけが利用される文化センターで準備してくださったものです。この文化センターは個人が寄付をされたもので、老朽化しており、また、六畳程度が二間、二十人程度の集会室、ダイニングキッチンがあり、現在では手狭になってきたということ、現在の三倍程度の建物に建て替える計画で、既に完成予想図も壁に掲げてありました。

カムループス市には多くの日系人が住んでおられますし、宇治市として協力できることがあれば協力をしていきたいと考えております。カムループス市滞在期間中、夕食会をはじめいろいろな場面において工夫をこらした温かいもてなしを受け、有意義に、そして愉快地に過ごしました。

八月十一日、五日間のカムループス市の訪問を終え、カムループス市を出発の際、ブランチフラワー市長にわざわざ空港まで見送りをいた



日系人からの昼食の差し入れ

できました。その時、私の方から滞在期間中、大変お世話になったお礼と合わせて「近いうちに宇治市を訪れていただきたい」とご招待申し上げましたところ、「中国と友好都市の話があり、その際に宇治市に寄りたいと思っている。しかし、市長選挙及び市会議員選挙が十一月二十日にあるので、市を離れることはできない」とのことでした。

最初にトラブルがあったものの、その後は順調に日程を消化でき、天候にも恵まれ、全員元気で、十日間の日程を終え、十六日に宇治市に帰って来ました。

咸陽市友好親善訪問団

が来宇

去る十二月七日から十一日に、咸陽市から趙一瀾政治協商会議咸陽市委員会副主席を団長とする友好親善訪問団一行五名が、本市を訪問されました。

七日午後には到着した訪問団一行は、早速宇治市役所を敬訪問し、池本市長・平岡議長らと懇談されました。

訪問団一行は、平等院を始め市内観光や、折居清掃工場、日産車体(株)、喜撰山揚水発電所などを視察。特に、自動車工場ではロボットによる溶接、ラインによる組み立てなどに興味を示し、関係者への質問が出されていました。

また、宇治商工会議所を訪問され、両市の経済交流について熱心な話し合いが持たれました。

ジャン・モニエ、 アンジェ市長から

池本市長へ親書

フランス・アンジェ市長ジャン・モニエ氏から、池本宇治市長に親書が届きました。

アンジェ市は、フランスの西部地方、パリからTGVで一時間半のところにあり、ロアール川に面し、十二世紀の大聖堂や十三、十四世紀に建

てられた城をもつ人口約十四・五万の地方中心城市です。

本協会の谷岡武雄会長が、昨年の夏ヨーロッパを視察したのを機会に、アンジェ市を訪問、ジャン・モニエ市長らと宇治市との交流について懇談をしました。

アンジェ市は、宇治市との友好交流について積極的な姿勢を示され、その後お互いに市の概要のわかる資料の交換をしてみました。

宇治市国際交流基金へお願い

宇治市では昭和六十三年三月、宇治市の国際交流の推進と、青少年の海外研修派遣、外国人留学生への生活援助その他の国際交流事業に寄与することを目的に「宇治市国際交流基金条例」を設置し、基金の目標額を一億円とし、その運用益で事業を展開することとなっています。

今日まで国際ソロプチミスト宇治を始め多くの法人・個人の方々からの寄付があり、その額は約三千万円となっています。しかし基金の運用益をもって事業を展開するには、まだまだ目標額にほど遠い額となっています。

青少年の海外研修派遣、外国人留学生への生活援助その他の国際交流事業に寄与するためには、宇治市の力だけでなく、各界各層の皆様方から物心両面にわたる支援を得て、はじめて成

また、本年八月末頃には、協会会員の有志がアンジェ市を訪問する計画をしています。

こうした中で、ジャン・モニエ市長から「宇治市との交流を進めたい」と池本市長あてに親書が寄せられました。

池本市長は、「宇治市民の盛り上がりがあれば推進していきたい」との返事をしてもらいますところからも、協会会員の皆様方のご理解とご支援を宜しくお願いいたします。

功させることが可能になるものです。

宇治市の国際交流の推進と、本協会の活動を一層高めるために、この宇治市国際交流基金へのご支援をお願いします。

会費納入のお願い

平成五年度の会費を同封の振り込み用紙をご利用の上、納入していただきますようお願いいたします。

また、氏名・住所など変更がありましたら、お手数ながら事務局までご一報いただきますようお願いいたします。

◎会費は次のとおりです。

- 。個人会費 二、〇〇〇円
- 。団体会費 五、〇〇〇円
- 。法人会費 一〇、〇〇〇円